

平成25年度課題別地域保健医療推進プラン報告会  
(平成24年度～平成25年度)

# 大学保健管理部門ネットワーク 支援事業

東京都南多摩保健所

# 事業背景 ①

## ○ 現 状

- 南多摩保健所管内(日野市 多摩市 稲城市)は計10校の大学、短期大学を有している。
- 平成21年、管内大学の学生から感染症発生。保健所と大学で情報が共有化されず**対応が遅れた。**
- 平成22年度、感染症発生時の対応を踏まえ、**保健所と大学の感染症連絡会**を開始。

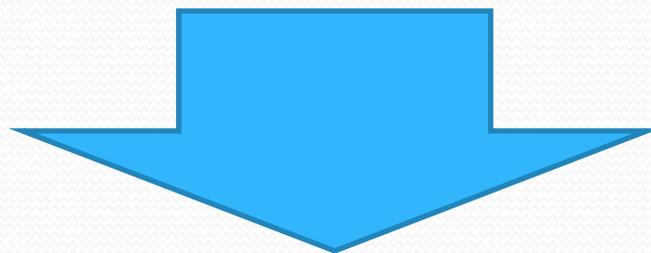
# 事業背景 ②

## ○ 課題

- 保健所は大学と連携した「若い世代からの健康づくり対策」が不十分。
- 健康危機発生時に保健所からの情報が大学内で周知されていない。
- 「食事を摂らない学生がいる」「学生の生活のリズムが乱れている」「不登校の学生がいる」等、**大学生の健康問題に関する課題**を大学保健管理部門担当者は抱えている。

# 課題別プランの事業目標

平常時より大学保健管理部門担当者と保健所担当者、また、大学保健管理部門担当者同士の継続的なネットワークの構築を支援する。



様々な健康危機発生時に大学が保健所と連携し適切に対応できる。

※大学における健康危機とは、感染症 摂食障害 リストカット 不登校等

# 平成25年度の取組

## ○取組目標

大学保健管理部門担当者と保健所担当者、大学保健管理部門担当者同士の情報交換が行える場を、平常業務の中で定期的に設ける仕組みを確立する。

## ○事業内容

- 大学保健管理部門担当者と保健所担当者とのネットワーク会議や勉強会などの定期的な開催
- 保健所事業の大学との協働実施
- 大学保健管理部門担当者と保健所担当者、大学保健管理部門担当者同士が、随時情報交換や相談が行える仕組みづくり
- 実態調査(聞き取り調査)

# 保健所事業の協働実施

キャンペーン参加大学	キャンペーン内容	開催月
A 大学（昼休憩時）	ピンクリボン、骨髄ドナー、エイズ	10月11月
B 大学（昼休憩時）	ピンクリボン、骨髄ドナー、エイズ	10月11月
C 大学・短期大学 （学園祭）	ピンクリボン、骨髄ドナー	11月
D 大学・短期大学 （学園祭）	ピンクリボン、骨髄ドナー	10月

# メーリングリストの活用による随時 情報交換・相談の仕組み

## ◆保健所から大学への情報発信

健康情報や連絡事項の発信、保健所事業のお知らせ など

## ◆大学健康管理部門担当者同士の情報交換

◆大学と保健所の双方向の情報共有  
など

# 平成25年度 保健所から大学への情報発信

発信月

発信内容

・

6月

\* 平成25年度メーリングリストメンバーの送付

7月

\* 思春期講演会「自分を傷つける若者を知る」開催案内  
\* 国士舘大学主催「健康づくり講演会」開催のお知らせ

8月

\* 子宮頸がん予防ワクチンに関する情報提供

・

10月

\* たばこ講演会「職場における受動喫煙防止対策」開催案内

11月

\* おとなの発達障害講演会開催のお知らせ  
\* 南多摩保健所 HIV検査実施のお知らせ

・

1月

\* 乳がん、子宮がんリーフレットの配布  
\* インフルエンザに関する情報提供

2月

\* 女性の健康週間に関する情報提供

3月

\* 自殺予防に関する情報提供

# 平成26年度以降の方針

- ネットワーク会議の定例開催やメーリングリストによる情報発信、保健所事業の協働実施を継続し、保健所担当者と大学担当者、大学担当者同士の顔が見える関係を大事にしていく。
- 大学の健康課題を随時把握していくことで必要な支援を行うことが可能となる。
- 健康危機発生時に大学が保健所と連携し適切に対応できるようになる。

# 平成26年度事業計画

## (自殺対策関連)

- 管内10大学・短期大学の新生へ自殺予防に関するリーフレットの配布
- 大学保健管理部門担当者の思春期講演会への参加及び意見交換
  - テーマ「自傷行為を繰り返す若者の理解と対応」
- メールングリストから自殺予防に関する情報発信
- 自殺予防啓発資材(若者対象)の圏域5市との協働作成及び管内10大学・短期大学への配布